
第35回全国保健師教育機関協議会 教員研修会 プログラム

テーマ: 公衆衛生看護学のコアの継承と発展ー指定規則変更によるカリキュラムを考えるー

配信日時: 第1部(8月研修): 2020年 8月28日(金)9:00 ~ 9月 3日(木)23:59

(再配信): 2020年 10月 5日(月)9:00 ~ 10月18日(日)23:59

第2部(10月研修): 2020年 10月 5日(月)9:00 ~ 10月18日(日)23:59

方 法: 会員校限定の録画配信

参加費: 無料

内 容

第1部8月研修: 2020年 8月28日(金)9:00 ~ 9月 3日(木)23:59

再配信: 2020年 10月 5日(月)9:00 ~ 10月18日(日)23:59

【第一分科 会】 テーマ: 看護師教育における地域看護学に関する教育内容について
~「地域・在宅看護論」をどのように教授するのか~

教育課程
委員会
企画

座 長: 大木幸子氏 (教育課程委員会・杏林大学)
講 師: 大木幸子氏 (杏林大学)
下山田鮎美氏 (教育課程委員会・東北福祉大学)
岩本里織氏 (教育課程委員会・神戸市看護大学)

内 容: ①話題提供1 「2016年度 全国保健師教育機関協議会『看護師教育課程における地域看護学教育に関する提言』の内容と看護師教育における新指定規則について」
②話題提供2 「看護師教育課程における地域看護学教育実践」

【第二分科 会】 テーマ: 保健師教育における大学院カリキュラムモデル
~作成の背景とカリキュラムの実際~

教育体制
委員会
企画

座 長: 臺 有桂氏 (教育体制委員会・国際医療福祉大学大学院)
講 師: 和泉 京子氏 (教育体制委員会・武庫川女子大学大学院)
佐伯 和子氏 (北海道大学 名誉教授)
赤星 琴美氏 (大分県立看護科学大学大学院)

内 容: 標準的カリキュラムモデルの作成の背景、大学院での保健師教育において目指す姿およびその育成のためのカリキュラムの実際を共有する。

第2部 10月研修:2020年10月5日(月)9:00~10月18日(日)23:59

講演 「 公衆衛生看護学教育におけるコアの見直しと新たな発展 」

座長： 魚崎 須美氏 (神戸常盤大学 准教授)

講師： 平野 かよ子氏 (宮崎県立看護大学 学長)

内容： 保健師としてのアイデンティティを兼ね備えた公衆衛生看護教育のために公衆衛生看護学の中核についてご講演いただき、2022年度指定規則改変に向けての検討の機会とし、参加者全員が公衆衛生看護の継承について共通理解する時間となり、各々のカリキュラムを考える機会とする。

研修委員会 テーマ： 地域保健活動に活かす混合研究法: 質と量 両者の統合から見えるもの
企画

座長： 荒木田 美香子氏 (川崎市立看護短期大学 教授)

講師： 亀井 智子氏 (聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授)
(日本混合研究法学会 理事)

内容： 混合研究法とは、質的研究(データ)と量的研究(データ)を収集し、両者を統合することにより、事象を深く理解する新しい研究パラダイムである。複雑な事象を扱う地域保健活動を行う上で、この研究法を活用することで、“そこで何が生じているのか”を、より理解しやすくなる。混合研究法の実際を講義する。
